



平成 27 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 日本和装ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉田重久
 (コード番号：2499 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理本部長 菅野泰弘
 (TEL. 03-3216-0070)

平成 27 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 8 月 31 日に公表いたしました平成 27 年 12 月期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 27 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,030	100	50	32	3. 55
今回発表予想 (B)	5,030	210	160	70	7. 77
増減額 (B-A)	0	110	110	38	—
増減率 (%)	0.0	110.0	220.0	118.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 12 月期)	5,776	△294	△401	△503	△55. 93

< 修正の理由 >

平成 27 年 12 月期は、経営資源を大都市圏に集中させる目的で、営業拠点を 29 拠点から 15 拠点へと統廃合して運営してまいりました。

「無料きもの着付教室」の受講生募集にあたっては、3 年ぶりに有名タレントを起用したコマーシャルを展開し、広告宣伝費を前事業年度同等としながらも、企業認知度の向上と受講生数の増加を図りました。また、「無料きもの着付教室」の卒業生を対象としたイベントでは、前事業年度までの実績で人気の高かったイベントに絞り込んで開催し、コストバランスを意識した運営に注力しました。

前回発表予想には、営業拠点数の減少による売上高及び地代家賃等固定費の減少を織り込み済みでしたが、上記の施策が奏功し、販売費及び一般管理費の減少率が予想を上回ったこと等から、利益面で大幅な上方修正となりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は今後の様々な要因の変化により、予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、当社の平成 27 年 12 月期決算短信の開示は、平成 28 年 2 月 12 日を予定しております。

以 上